

建設水道常任委員会

平成22年12月9日(木曜日)午前10時開会

出席委員(7名)

委員長	磯 飛 清 君	副委員長	室 井 俊 吾 君
委員	植 木 弘 行 君	委員	関 谷 暢 之 君
委員	平 山 啓 子 君	委員	君 島 一 郎 君
委員	若 松 東 征 君		

欠席委員(なし)

紹介議員(なし)

説明のための出席者

建設部長	田 代 哲 夫 君	都市計画課長	山 口 和 雄 君
都市整備課長	須 藤 清 隆 君	都市整備課長補佐	人 見 勝 男 君
都市整備課長住宅係長	大 金 廣 志 君	道路課長	若 目 田 好 一 君
道路課長補佐	君 島 勝 君	道路課長管理係長	菊 地 広 幸 君
道路建設係長	室 井 正 幸 君	道路課長河川係長	吉 澤 克 博 君
上下水道部長	江 連 彰 君	水道管理課長	薄 井 正 行 君
水道管理課長補佐	郡 司 悟 君	水道管理課長経営係長	宇 都 野 淳 君
水道施設課長	高 久 敏 雄 君	水道施設課長補佐	大 西 悟 君
下水道課長	舟 岡 誠 君	下水道課長補佐	久 利 生 元 君
下水道課長普及係長	稲 垣 昭 三 郎 君	下水道課長管理係長	相 葉 秀 隆 君
下水道課長施設係長	峰 岸 紀 夫 君		

出席議会事務局職員

書記 佐 藤 吉 将

議事日程

1.開 会

2. 委員長あいさつ

3. 審査事項

〔上下水道部〕

- ・上下水道部長あいさつ

〔水道管理課・水道施設課〕

- ・議案第74号 平成22年度那須塩原市水道事業会計補正予算(第1号)

〔下水道課〕

- ・議案第67号 平成22年度那須塩原市一般会計補正予算(第3号)
- ・議案第71号 平成22年度那須塩原市下水道事業特別会計補正予算(第2号)
- ・議案第72号 平成22年度那須塩原市農業集落排水事業特別会計補正予算(第2号)

〔建設部〕

- ・建設部長あいさつ

〔都市整備課〕

- ・議案第67号 平成22年度那須塩原市一般会計補正予算(第3号)

〔道路課〕

- ・議案第67号 平成22年度那須塩原市一般会計補正予算(第3号)

4. その他

5. 閉会

開会 午前10時00分

開会及び開議の宣告

磯飛委員長 改めまして、おはようございます。

本日招集となりました建設水道常任委員会にご出席を賜り、厚く御礼を申し上げます。

窓の外の山の景色見ていたんですけども、きのうまで12月とはいえども大分温かい気候で、師走というものをなかなか感じられないような気候の状況の中ですが、きょうあたりは幾分寒くなりまして、師走だなというような体感をしているところであります。

今回の定例会においては、当常任委員会に付託されました案件は、補正予算案件4件であります。各委員におかれましては、慎重なる審議とともに、毎回、前回のように、円滑な進行へのご協力をお願いを申し上げます、あいさつとさせていただきます。

よろしく願いいたします。

上下水道部の審査

水道管理課・水道施設課の審査

磯飛委員長 それでは、3の審査事項に入りますが、初めに、上下水道部の審査を行います。

上下水道部長のごあいさつをお願いしたいと思います。よろしく願います。

江連上下水道部長（挨拶）

磯飛委員長 ありがとうございます。それでは、審議に入りますが、水道管理課、水道施設課の審査を行います。担当課の皆様、ご苦労さまです。

議案第74号の説明、質疑、討

論、採決

磯飛委員長 議案第74号 平成22年度那須塩原市水道事業会計補正予算（第1号）を議題といたします。

執行部の説明をお願いいたします。

薄井水道管理課長。

薄井水道管理課長（議案第74号について説明。）

磯飛委員長 説明が終わりましたので、各委員の質疑、意見等をお受けいたします。

若松委員。

若松委員 先ほどの説明にあった25名の職員の給与についてなんですけれども、これは説明の事業に対しての、人員の異動か何かですか。

磯飛委員長 薄井水道管理課長。

薄井水道管理課長 職員の内訳につきましては、4ページのほうをちょっとごらんいただきたいと思うんですけれども、まず、この中で、補正前ということで、一番上の表の中段あたりに補正前と書いてあるかと思うんですが、この中で、損益勘定の支払いの関係で、24名ということで、収益的支出の中から支払うものが24名ございました。それが補正後の上の表になりますと、25名ということで、昨年末で2名の退職者がございましたので、2名減ということで当初予算を組んでおったわけなんですけれども、人事異動等によりまして、1名の減で済んだということで、実質的には1名減になりましたけれども、予算書上では1名増ということで、これらの調整ということも、人事院勧告のあわせて調整ということになりました。

磯飛委員長 若松委員。

若松委員 そうすると、2名減で1名ということなんですけれども、仕事に支障は来さないんですか。

磯飛委員長 薄井水道管理課長。

薄井水道管理課長 特に今、こういう情勢ですので、できるだけ職員頑張って対応しているということ。

また、先ほどからご質問の中にありました、工事関係については、その中段のほうに、資本勘定ということで、これ9名になっておりますけれども、これは変わっておりません。要するに工事担当のほうの職員については9名で見えておりますが、これは補正前、補正後ともに変わっておりません。

磯飛委員長 ほかにございませんか。

関谷委員

関谷委員 5ページの債務負担行為なんですけれども、ちょっと記憶が定かでなくなってしまったので、確認的になっちゃうかもしれないんですが、業務委託、日本ウォーターテックスへの委託だと思うんですが、こちらの契約年次の確認が、合併前からいくと、記憶では旧黒磯市で先行してウォーターテックスに委託されて、その後、旧西那須野町が、合併した直後か何かの西那須野地区の事業ということで、ウォーターテックスに入って、どこかでそれが契約年次がそろそろような形をとったような気がするんですけども、入札であったかと思うんですが、その辺の契約、これが随契でという形で入っているのか、入札を行ったのか。あと契約年次と。この点を改めてご説明いただきたいんですが。

磯飛委員長 薄井水道管理課長。

薄井水道管理課長 現在委託しておりますウォーターテックスへの契約につきましては、平成19年に統一して3地区一緒、旧黒磯地区、それから西那須野地区、塩原地区、3地区を一本の形で19年に、20年から22年の3カ年分として契約をしております。その前は、委員おっしゃるように、最初黒磯がやっております、その後、合併後、西那

須野部分を委託しまして、最終的に塩原も含めた形というふうなことであります。

磯飛委員長 関谷委員

関谷委員 今回の契約は。

磯飛委員長 薄井水道管理課長。

薄井水道管理課長 前回は入札でやりましたけれども、それについては、まだ決まっております。どういう契約をするかというのは決まっております。

磯飛委員長 ほかにございませんか。

関谷委員。

関谷委員 わかりました。

入札もしくは契約時期はいつごろの予定でしょうか。

磯飛委員長 薄井水道管理課長。

薄井水道管理課長 業務委託の期間につきましては、23年から25年の3カ年ということになりますので、それに間に合うように、3月までには契約をしたいというふうに思っております。

磯飛委員長 関谷委員。

関谷委員 結構です。

磯飛委員長 ほかにございませんか。

〔「なし」と言う人あり〕

磯飛委員長 ないようですので、質疑を終了したいと思いますが、異議ございませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

磯飛委員長 異議がないものと認め、質疑を終了いたします。

討論はございますか。

〔「省略」と言う人あり〕

磯飛委員長 ないようですので、討論を終了したいと思いますが、異議ございませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

磯飛委員長 異議がないものと認め、討論を終了いたします。

これより採決いたします。

議案第74号 平成22年度那須塩原市水道事業会計補正予算(第1号)は原案のとおり可決すべきものとするので異議ございませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

磯飛委員長 異議なしと認めます。

よって、原案のとおり可決すべきものと決しました。

以上で水道管理課、水道施設課の審査を終了いたします。ご苦労さまでした。

ここで執行部入れかえのため、暫時休憩といたします。

休憩 午前10時11分

再開 午前10時13分

下水道課の審査

磯飛委員長 休憩前に引き続き委員会を再開いたします。

ただいまから下水道課の審査を行います。担当課の皆さん、ご苦労さまです。

議案第67号の説明、質疑、討

論、採決

磯飛委員長 議案第67号 平成22年度那須塩原市一般会計補正予算(第3号)を議題といたします。

執行部の説明をお願いいたします。

舟岡下水道課長。

舟岡下水道課長 (議案第67号について説明。)

磯飛委員長 説明が終わりましたので、各委員の

質疑、意見等をお受けいたします。

植木委員。

植木委員 特別余り聞くこともないものですから、8ページ、5人槽、7人槽、10人槽で計24基分ということでご説明がありましたが、それぞれ5人、7人、10人、この内訳についてだけ聞いておきます。

磯飛委員長 舟岡下水道課長。

舟岡下水道課長 内訳につきまして、5人槽につきましては、当初104基でございまして、補正で59基の増となります。7人槽につきましては、当初136基。これにつきましては、30基の減でございまして、10人槽につきましては、当初10基、補正で5基の減でございまして、プラスマイナスしまして24基の増ということでございます。

以上です。

磯飛委員長 ほかにございませんか。

〔「なし」と言う人あり〕

磯飛委員長 ないようですので、質疑を終了したいと思います。異議ございませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

磯飛委員長 異議がないものと認め、質疑を終了いたします。

討論はございますか。

〔「省略」と言う人あり〕

磯飛委員長 ないようですので、討論を終了したいと思います。異議ございませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

磯飛委員長 異議がないものと認め、討論を終了いたします。

これより採決いたします。

議案第67号 平成22年度那須塩原市一般会計補正予算(第3号)は原案のとおり可決すべきものとするので異議ございませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

磯飛委員長 異議なしと認めます。

よって、原案のとおり可決すべきものと決しました。

議案第71号の説明、質疑、討論、採決

磯飛委員長 続きまして、議案第71号 平成22年度那須塩原市下水道事業特別会計補正予算(第2号)を議題といたします。

執行部の説明をお願いいたします。

舟岡下水道課長。

舟岡下水道課長 (議案第71号について説明。)

磯飛委員長 説明が終わりましたので、各委員の質疑、意見等をお受けいたします。

君島委員。

君島委員 すみません。これの起債の関係なんですけれども、起債の充当率というのは100%なんでしょうか。

磯飛委員長 舟岡下水道課長。

舟岡下水道課長 この場合は単独ということでございますので、95%の充当になります。

磯飛委員長 君島委員。

君島委員 ということは、起債の額と建設工事、の金額が同じということは、総トータルで事業全体のやつを計算していくと、端数切り捨てとかそういう関係で120万そっくりな起債が持てるというふうな解釈でよろしいんでしょうか。

磯飛委員長 舟岡下水道課長。

舟岡下水道課長 はい、そうです。

磯飛委員長 君島委員。

君島委員 はい、わかりました。

磯飛委員長 ほかにございませんか。

〔「なし」と言う人あり〕

磯飛委員長 ないようですので、質疑を終了したいと思います。異議ございませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

磯飛委員長 異議がないものと認め、質疑を終了いたします。

討論はございますか。

〔「省略」と言う人あり〕

磯飛委員長 ないようですので、討論を終了したいと思います。異議ございませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

磯飛委員長 異議がないものと認め、討論を終了いたします。

これより採決いたします。

議案第71号 平成22年度那須塩原市下水道事業特別会計補正予算(第2号)は原案のとおり可決すべきものとする。異議ございませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

磯飛委員長 異議なしと認めます。

よって、原案のとおり可決すべきものと決しました。

議案第72号の説明、質疑、討論、採決

磯飛委員長 続きまして、議案第72号 平成22年度那須塩原市農業集落排水事業特別会計補正予算(第2号)を議題といたします。

執行部の説明をお願いいたします。

舟岡下水道課長。

舟岡下水道課長 (議案第72号について説明。)

磯飛委員長 説明が終わりましたので、各委員の質疑、意見等をお受けいたします。

関谷委員。

関谷委員 ただいまの部分で、人件費ということ

ですので、総人数は変わらないと。要するに昇給したと、こういう解釈でしょうか、ただいまの説明。

磯飛委員長 舟岡下水道課長。

舟岡下水道課長 当初予算要求しているときの担当職員が異動になりました、新たにその担当に来た者が、主事から主任と。予算要求時代は主事者を充てていたんですが、異動によって主任がその担当になったという差額分でございます。

磯飛委員長 関谷委員。

関谷委員 了解です。

磯飛委員長 ほかにございませんか。

〔「なし」と言う人あり〕

磯飛委員長 ないようですので、質疑を終了したいと思います。異議ございませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

磯飛委員長 異議がないものと認め、質疑を終了いたします。

討論はございますか。

〔「省略」と言う人あり〕

磯飛委員長 ないようですので、討論を終結したいと思います。異議ございませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

磯飛委員長 異議がないものと認め、討論を終結いたします。

これより採決いたします。

議案第72号 平成22年度那須塩原市農業集落排水事業特別会計補正予算(第2号)は原案のとおり可決すべきものとする。異議ございませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

磯飛委員長 異議なしと認めます。

よって、原案のとおり可決すべきものと決しました。

以上で下水道課の審査を終了し、上下水道部の

審査をすべて終了いたします。ご苦労さまでした。

ここで執行部入れかえのため、暫時休憩いたします。

休憩 午前10時27分

再開 午前10時32分

磯飛委員長 休憩前に引き続き、委員会を再開いたします。

建設部の審査

都市整備課の審査

磯飛委員長 次に、建設部の審査を行います。

建設部長のごあいさつをお願いいたします。

田代建設部長 (挨拶)

磯飛委員長 ありがとうございます。

それでは、ただいまから都市整備課の審査を行います。担当課の皆さん、ご苦労さまです。

議案第67号の説明、質疑、討

論、採決

磯飛委員長 それでは、議案第67号 平成22年度那須塩原市一般会計補正予算(第3号)を議題といたします。

執行部の説明をお願いいたします。

須藤都市整備課長。

須藤都市整備課長 (議案第67号について説明。)

磯飛委員長 説明が終わりましたので、各委員の質疑、意見等をお受けいたします。

若松委員。
若松委員 磯原団地ってどこですか。
磯飛委員長 須藤都市整備課長。
須藤都市整備課長 昔のみますやさんの本店があ
ったところです。

磯飛委員長 田代建設部長。
田代建設部長 簡単にいえば、いきいきふれあい
センターがありますね。その十字路を下がって右
側にあります。

磯飛委員長 若松委員。
若松委員 了解しました。
磯飛委員長 ほかにございませんか。

〔「なし」と言う人あり〕
磯飛委員長 ないようですので、質疑を終了した
いと思いますが、異議ございませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕
磯飛委員長 異議がないものと認め、終了いたし
ます。

討論はございますか。
〔「省略」と言う人あり〕
磯飛委員長 ないようですので、討論を終結した
いと思いますが、異議ございませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕
磯飛委員長 異議がないものと認め、討論を終結
いたします。

これより採決いたします。
議案第67号 平成22年度那須塩原市一般会計補
正予算（第3号）は原案のとおり可決すべきもの
とすることで異議ございませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕
磯飛委員長 異議なしと認めます。

よって、原案のとおり可決すべきものと決しま
した。

以上で都市整備課の審査を終了いたします。ご
苦勞さまでした。

ここで執行部入れかえのため、暫時休憩といた
します。

休憩 午前10時38分

再開 午前10時40分

道路課の審査

磯飛委員長 それでは、休憩前に引き続き、委員
会を再開いたします。

ただいまから道路課の審査を行います。担当課
の皆さん、ご苦勞さまです。

議案第67号の説明、質疑、討 論、採決

磯飛委員長 それでは、議案第67号 平成22年度
那須塩原市一般会計補正予算（第3号）を議題と
いたします。

執行部の説明をお願いいたします。

若目田道路課長。

若目田道路課長（議案第67号について説明。）
磯飛委員長 説明が終わりましたので、各委員の
質疑、意見等をお受けいたします。

平山委員。

平山委員 10ページの8款土木費のところなんで
すけれども、議案の資料の説明のほうで、本年度
予算編成のキーワードである市民生活の優先度事
業として、市民生活の安全、安心の確保に優先的
に取り組むための施設や、道路などの修繕に要す
る経費が全体で26件という説明ですけれども、こ
の今説明していただいた中に、その26件に含まれ

るものはありますか。

磯飛委員長 若目田道路課長。

若目田道路課長 26件は、今言いました業務委託とか道路の修繕とか、あとは清掃ですか。側溝の清掃等、全体的な路線全部申し上げなかったんですが、そういう路線ごとに1カ所ずつ拾うと26件という数字になります。

磯飛委員長 よろしいですか。

ほかにございませんか。

関谷委員。

関谷委員 公有財産、土地購入費の減額、これ聞こうと思っていて、今のご説明で中身わかったんですけども、冒頭の部長のあいさつにもあったように、道整備交付金の廃止ということで、代替的に見通しという意味で、なかなか難しいかもしれませんが、例えば社会資本整備交付金のほうに、100%とはいなくても、そっちのボリュームを上げるような方向性とか、まるっきり道整備の部分が100がゼロになってしまうというような見通しなのか。代替的な部分があるのか。ちょっと補正の中での質疑としてはあれなんですけれども、どうなんでしょうか。

磯飛委員長 若目田道路課長。

若目田道路課長 今のご指摘のとおり、市としましても、その辺を心配していたところなんですけれども、平成23年度の要望というのが今の時期ございまして、その中で、社会資本整備交付金の中に、今まで道整備交付金で計画していた路線を、23年度については入れてもらって結構だというふうな話がございまして、修繕系のものとか、共有するというような路線につきましては、平成23年度の要望の中に今回取り入れて、要望しているところございまして、それが補助額として、もっとも社会資本整備交付金事業であっても、要望額に対して半分ぐらいしか来ていなかったという現状

もございまして、できるかどうかはちょっと不透明な部分ございまして、要望としてはそういう方向にしていますので、幾らかそういうのが国のほうでも考えて、シフトチェンジがあるのかなというふうに考えておりますが、まだその辺は不透明なところであります。

磯飛委員長 関谷委員。

関谷委員 了解です。

磯飛委員長 ほかにございませんか。

では、私のほうから。

〔委員長、進行交代〕

室井副委員長 磯飛委員長。

磯飛委員 執行計画書の10ページ。さっき2項3目、説明がありました道整備交付金の中、401事業の中の土地購入費の説明の中で、青木三区横3号線の自治会の同意が得られなかったというような説明があったと思うんですが、その内容、支障がなければ。

室井副委員長 若目田道路課長。

若目田道路課長 これにつきましては、道整備交付金の中で事業取り組んだわけなんです、その経過としましては、地元青木の一区から五区まであると思うんですが、その千三百六十何名だったと思うんですが、その要望書が上がって、この道路というのが、アウトレットのところにつつかるところでございまして、板室街道のほう真すぐ来まして、道の駅があるところですが、その道の駅から先に、アウトレットのところに接続する道路の計画だったわけなんです、地元から要望があって、それを道整備交付金の事業の中に入れて、いざ、じゃ、地権者のほうの説明会ということで、ことしの7月のころだったと思うんですが、説明会を開きました。そのときに、地元、青木三区でございまして、青木三区といたしましては、要望書が上がっていたにもかかわらず、余り

賛成ではないというような話がございまして、というのは、ちょっと道路につきましては、アウトレットの関係がございまして、真っすぐアウトレットのところにはぶつかるとは、インターチェンジのところには真っすぐ行けない。ぐるっと回らなくちゃいけない。アウトレットの関係で、交通規制かかっていますけれども、そのようなことが一つ。ということは、ぐるっと回らなくちゃいけないんで、メリットも少ないというようなことで。

あと、あそこは酪農地帯でございまして、道路ができると、車がたくさん入って、地元としては余り好ましくないと。不便になるというようなことがございまして、地元としては、あの要望書については、前区長さんがやったあれなんで、区長かわっちゃったということを経由にするわけにいかないものから、その後、警察ではアウトレットと協議しまして、その一方通行の解消について何とかならないかという協議はしているんですが、この辺が難しいというのがございまして、ちょっと時間を要するというようなこともありまして、ということが現在の状況でございまして、

室井副委員長 磯飛委員長。

磯飛委員 用地買収の予算としては、どのくらいだったんですか。

室井副委員長 若目田道路課長。

若目田道路課長 青木三区横3号線につきましては、当初1,005万円で予定をしておりました。

室井副委員長 磯飛委員長。

磯飛委員 青木三区だけで1,005万円ということは、残りもこれ減額になっているんですけども、いろんな要因があつての減額かと思うんですが、内容は。

室井副委員長 若目田道路課長。

若目田道路課長 内訳を申し上げますと、松浦町

稲村線。これにつきましても、当初2,290万円を見込んでいました。これがゼロということになります。

石林通り線もございまして、これは4号線の下部分ですね。住宅があるところの間ですが、これにつきましては、318万2,000円を当初予算のときに見込んでおりましたが、その後、これは当初予算の要求時期が11月ということで、その後、年度末に用地買収ができましたので、これがやらなくて済んだということで、318万2,000円がゼロになりました。

あとは、波立島方線につきましては、19万3,000円の増額になっております。あと、熊久保芦ノ又線につきましては、245万9,000円の減額ということで、合わせましてトータルで3,839万8,000円の減額ということになります。

磯飛委員 はい、了解です。

〔委員長、進行交代〕

磯飛委員長 ほかにございせんか。

〔「なし」と言う人あり〕

磯飛委員長 ほかにないようですので、質疑を終了したいと思います。異議ございせんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

磯飛委員長 異議がないものと認め、質疑を終了いたします。

討論はございせんか。

〔「省略」と言う人あり〕

磯飛委員長 ないようですので、討論を終了したいと思います。異議ございせんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

磯飛委員長 異議がないものと認め、討論を終了いたします。

これより採決いたします。

議案第67号 平成22年度那須塩原市一般会計補正予算(第3号)は原案のとおり可決すべきもの

とすることで異議ございませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

磯飛委員長 異議なしと認めます。

よって、原案のとおり可決すべきものと決しました。

以上で道路課の審査を終了し、建設部の審査をすべて終了いたします。ご苦労さまでした。

その他

磯飛委員長 これより4、その他に入ります。

各委員から何かございますか。

〔「なし」と言う人あり〕

磯飛委員長 事務局から何かありますか。

事務局。

(事務局説明)

磯飛委員長 それでは4、その他を終了いたします。

閉会の宣告

磯飛委員長 以上で本日の建設水道常任委員会を散会いたします。

大変ご苦労さまでした。

閉会 午前11時12分